

令和6年度第1弾！

～ICTアドバイザー講師による～

ICT施工「Webセミナー」

ICT施工の各分野のエキスパートであるICTアドバイザーを講師に招き、ICT施工に関する技術や機械、BIM／CIMに関する取組、ICT施工Stage II やi-Construction2.0に関する取組など、幅広い内容を映像などを用いて紹介いたします。

ICT施工に興味をお持ちの方の参加をお待ちしております。

講 師

(発表順)

株式会社きんそく	日本道路株式会社	日本キャタピラー合同会社
株式会社飯塚工業	株式会社 風景デザイン研究所	株式会社イマギレ
国土開発工業株式会社	株式会社埼玉測機社	大成ロテック株式会社
株式会社新星コンサルタント	コマツカスタマーサポート 株式会社	中原建設株式会社
金杉建設株式会社		

開催・申込方法

募集対象:どなたでも参加いただけます。

日 程:令和 6年 7月 8日(月)～11日(木)

(詳細は別紙プログラムを参照してください)

開催方式:Microsoft TeamsによるWeb配信(定員なし)

申込方法:関東地方整備局のホームページ(下記URL)に掲載の
申込みフォームに必要事項を入力してお申込ください。

U R L : https://www.ktr.mlit.go.jp/dx_icon/iconst_00013.html

申込期間:令和 6年 6月 6日(木) 14:00 ～ 令和 6年 6月27日(木) 17:00まで

参加費用:無料

そ の 他 :本セミナーは、CPD/CPDSの認定プログラムではありません。

主 催 者 :国土交通省 関東地方整備局

問合せ先

事務局:関東地方整備局 企画部 施工企画課 技術評価係

TEL 048-600-1347

令和6年度 第1回「ICT施工Webセミナー」プログラム

開催方法: Microsoft Teamsによるオンライン開催

■【1日目】 令和6年7月8日(月)		
時 間	題 名	講 師
受付 12:30～	Microsoft Teamsの接続開始	
1 13:00～13:50	誰でもわかる！ BIM/CIM徹底解剖 in 2024	株式会社きんそく
	13:50～14:00	【休憩】
2 14:00～14:30	地上写真測量を用いた出来形管理の利用拡大にむけて	日本道路株式会社
	14:30～14:40	【休憩】
3 14:40～15:40	ICT切削オーバーレイと施工履歴出来形管理について	日本道路株式会社

■【2日目】 令和6年7月9日(火)		
時 間	題 名	講 師
受付 12:30～	Microsoft Teamsの接続開始	
1 13:00～13:50	i-Construction 2.0 に向けたICT建機ラインナップ	日本キャタピラー合同会社
	13:50～14:00	【休憩】
2 14:00～14:40	上部工床版工事3次元測量への挑戦(起工測量編)	株式会社飯塚工業
	14:40～14:50	【休憩】
3 14:50～15:40	BIM/CIM最前線 ～原則適用後1年後の概況～	株式会社風景デザイン研究所

■【3日目】 令和6年7月10日(水)		
時 間	題 名	講 師
受付 12:30～	Microsoft Teamsの接続開始	
1 13:00～13:30	ICT機器を活用した現場の安全管理	株式会社イマギレ
	13:30～13:40	【休憩】
2 13:40～14:20	ICT仮設防災システムによる見える化	国土開発工業株式会社
	14:20～14:30	【休憩】
3 14:30～15:30	LidarSLAM計測について	株式会社埼玉測機社
	15:30～15:40	【休憩】
4 15:40～16:10	ICT活用工事、BIM/CIM活用工事への取り組み	大成ロテック株式会社

■【4日目】 令和6年7月11日(木)		
時 間	題 名	講 師
受付 12:30～	Microsoft Teamsの接続開始	
1 13:00～13:30	㈱新星コンサルタントにおける空間情報理解の基盤	株式会社新星コンサルタント
	13:30～13:40	【休憩】
2 13:40～14:20	Stage II 取組のご紹介	コマツカスタマーサポート株式会社
	14:20～14:30	【休憩】
3 14:30～15:10	ICT・BIM/CIM内製化の取組	中原建設株式会社
	15:10～15:20	【休憩】
4 15:20～16:10	ICT施工の導入のすすめ	金杉建設株式会社

※例年、過去の講演動画を見逃し配信しておりましたが、下記HPにアーカイブ動画として掲載しておりますので、興味がありましたらご視聴をお願いします。

https://www.ktr.mlit.go.jp/dx_icon/iconst_index_00002.html

(注)プログラムの内容は変更になる場合がございます。ご了承下さいますよう、お願い申し上げます。

ICT施工Webセミナー講演概要

日付	■【1日目】 令和6年7月8日(月)	
第1回「ICT施工Webセミナー」		
時 間	13:00 ～ 13:50	14:00 ～ 14:30
題 名	誰でもわかる！ BIM/CIM徹底解剖 in 2024	地上写真測量を用いた出来形管理の利用拡大にむけて
内 容	1. 会社概要説明動画 2. 災害におけるICTの活用 3. ICTとBIM/CIMの違い 4. BIM/CIM活用事例紹介 5. 自社開発システム紹介	・省力化、効率化に大きく貢献する、地上写真測量の紹介 ○ 技術概要の説明 ○ 利点・不利点 ○ 実際の利用風景や状況 デモンストレーション ○ 機器の構成 ○ 発注者の視点で Q&A ○ 受注者の支店で Q&A
講 師	株式会社きんそく	日本道路株式会社 東京支店 東京技術センター
会社概要	当社は、今年で33周年を迎える総合建設コンサルタントです。京都市に本拠点を置き、東京・名古屋・北陸・大阪・和歌山・奈良に営業所を設置しています。官公庁発注を主とした測量・調査・設計・計画から建設工事現場を主とした工事測量・ICT・BIM/CIM・施工管理・調査(コンクリート、地質)・家屋調査・建築測量(鉄骨建方、墨出し)をワンストップサービスでの提供を行っております。	当社は、主に道路建設業を主体とし、全国に支店・営業所を置いて建設業を営む企業です。
ICT施工取組	2014年度(平成26年)よりICT業務に取り組んでおり、工事現場の空撮から、レーザースキャナやUAVを用いた起工測量や出来形計測、3次元設計データの作成、2018年度(平成30年)からはラジコンボートによりマルチビームソナーを搭載した深淺測量にも力を入れ、陸・海・空に対応したICT施工を実施しています。近年では、BIM/CIM業務にも力を入れ推進している状況です。また、ICT施工の普及活動としたCPDS講習を毎年実施しており、今年度10回(2ユニット)実施予定です。	ICTには情報化施工の初期から積極的に技術開発や社員教育を実施しており、ICT施工への移行についても全国各支店に選任のICT担当者を配置して取組んでおります。
時 間	14:40 ～ 15:40	
題 名	ICT切削オーバーレイと施工履歴出来形管理について	
内 容	・施工実績 (ICT切削 及び ICTオーバーレイ) ・施工履歴出来形管理 (切削・オーバーレイ) ・施工精度について ・施工履歴出来形の記録精度について	
講 師	日本道路株式会社 東京支店 東京技術センター	
会社概要	当社は、主に道路建設業を主体とし、全国に支店・営業所を置いて建設業を営む企業です。	
ICT施工取組	ICTには情報化施工の初期から積極的に技術開発や社員教育を実施しており、ICT施工への移行についても全国各支店に選任のICT担当者を配置して取組んでおります。	

※セミナー講演の題名・内容は変更になる場合がございます。ご了承下さいますよう、お願い申し上げます。

ICT施工Webセミナー講演概要

日付	■【2日目】 令和6年7月9日(火)	
第1回「ICT施工Webセミナー」		
時 間	13:00 ～ 13:50	14:00 ～ 14:40
題 名	i-Construction 2.0 に向けたICT建機ラインナップ	上部工床版工事3次元測量への挑戦(起工測量編)
内 容	4月に発表されたi-Construction 2.0には『施工のオートメーション化』や『生産性1.5倍』等、今までとは違う新しいテクノロジーが求められています。しかし、日本キャタピラーでは販売やレンタルを通じ既存のラインナップの中で多くのお手伝いができると考えています。 例えば ・遠隔施工3D-MC油圧ショベル ・生産性1.5倍に向けた大型ICT建機 ・チルトローテーター付3D油圧ショベル 生産性の大幅向上は決して未来の話ではありません。 ぜひ、一緒にチャレンジしてみませんか？	上部工床版工事の3次元測量を初めてチャレンジしている事例を紹介。 ○当社の会社概要を説明 ○工事内容説明を説明 ○計画から実施方法を説明 ○今後の予定(出来形測量編)を説明 ○まとめ
講 師	日本キャタピラー合同会社	株式会社飯塚工業
会社概要	当社は建設機械の販売とレンタルを主体に全国展開(除く四国、九州)をしている会社で、ICT建機に関しては2007年よりMC対応ブルドーザを販売しており、多くのお客様のお手伝いをさせていただいております。	当社は、公共工事及び民間工事を主体に山梨県にて、創業71周年を迎える会社となります。
ICT施工取組	ICT建機の販売や修理、レンタルを通じ、現場施工のみならずGNSSローカライゼーションや設計データ変換、ICT建機固有のメンテナンス等、ICT建機の活用現場をトータルでサポートさせていただいております。また、今後活用の拡大が予想される小規模土工への対応や最新のAR技術、さらには建設DXの要である遠隔操作技術等にも積極的に取り組んでおり、ICT施工の更なる発展のお役に立てよう取り組んでいます。	平成27年度よりICT施工に取り組んでおり、令和元年から地上型レーザースキャナ測量を始め、令和3年度には内製化を実現。最近では、3D構造物モデル作成にも積極的に取り組んでいます。
時 間	14:50 ～ 15:40	
題 名	BIM/CIM最前線 ～原則適用後1年後の概況～	
内 容	令和5年度よりBIM/CIMが原則適用されましたが、官民ともに未だ手探り状態が続いています。 おさえておきたいBIM/CIMの基礎知識をおさらいした上で、令和6年度7月現在の概況や課題を紹介いたします。	
講 師	株式会社風景デザイン研究所	
会社概要	当社は、BIM/CIM専門コンサルタント企業です。 ①建設土木エンジニアリングの経験に基づいた業務遂行 ②外注・派遣一切なしのワンストップ体制 ③「BIM/CIM活用ガイドライン(案)」記載の全分野に対応	
ICT施工取組	3D設計データの作成および各種研修を社内完結のワンストップ体制で提供しています。	

※セミナー講演の題名・内容は変更になる場合がございます。ご了承下さいますよう、お願い申し上げます。

ICT施工Webセミナー講演概要

日付	■【3日目】 令和6年7月10日(水)	
第1回「ICT施工Webセミナー」		
時 間	13:00 ～ 13:30	13:40 ～ 14:20
題 名	ICT機器を活用した現場の安全管理	ICT仮設防災システムによる見える化
内 容	○コマツ インテリジェントマシンコントロール油圧ショベル ・機器概要 ・コーション機能説明 ・コーション機能活用事例 ・その他機能人検知衝突軽減システム ○スマートコンストラクション3Dガイダンス ・機器概要 ・ジオフェンス機能説明 ○その他	弊社が実施しているICT仮設防災システムについて事例を紹介いたします。 ・当社の施工概要をパワーポイントを用いて説明 ・ICT仮設防災システムの計画～施工の実例を説明
講 師	株式会社イマギレ	国土開発工業株式会社
会社概要	当社は埼玉県を本拠地に、建設機械、環境リサイクル機械、ICT機器、微細水ミスト噴霧器などの幅広い商品を経済合理性のある<レンタル>というサービスでご提供し、地域社会に貢献していく企業です。	弊社は、土木工事業を中心に、土砂改良工事業、自然エネルギー事業、機械製造事業を展開し、神奈川県に本拠地を置き、関東地方整備局・神奈川県・近隣地方自治体の元請工事、全国エリアでの下請け工事を行っています。
ICT施工取組	2010年からICT機器のレンタルを開始し、関東地方整備局や埼玉県発注のi-Con現場にICT建機を貸出しさせていただいております。3次元測量や3次元設計データ作成も承っており、現場の始まりから完工まで一貫したサポート体制を取っております。またICT体験会・講習会での説明や実演サポートもさせていただきます。近年は民間建築や小規模施工現場におけるICT施工にも数多く対応させていただいております。	ICT内製化を行っており、自社所有UAVにて起工測量→解析ソフトによる点群化→点群処理ソフトによる点群処理及び土量算出と三次元設計データ作成→自社機及びリース機械による施工、出来形測量を行っております。ICT機械等保有台数はBH20台、ブルドーザー9台、転圧システム4台、GNSSローバー6台、UAV7台です。起工測量から出来形管理に至る測定及び検査をGNSSローバーにて行っております。
時 間	14:30 ～ 15:30	15:40 ～ 16:10
題 名	LidarSLAM計測について	ICT活用工事、BIM/CIM活用工事への取り組み
内 容	○3次元点群計測の概要 ○LidarSLAM計測方法・各種点群比較について	(1)ICT活用工事について (2)当社で取組んでいるICT活用工事について (3)当社で取組んでいるBIM/CIM活用工事について 上記について、経験した様々な課題や取り組み、対応などを紹介させていただきます。
講 師	株式会社埼玉測機社	大成ロテック株式会社
会社概要	1976年創業 測量機器・OA機器の総合商社として埼玉県に本社を置き埼玉県内を中心に活動しています。 2011年測量業社登録(2)-33216号 業務内容:営業・測量・ICT建機サポート・レンタル・校正・修理	当社は、舗装工事・土木工事の設計・施工・監理、アスファルト合材を中心とした建設用資材の製造・販売、リサイクルを柱とする事業活動を展開しています。近年は舗装土木の周辺事業としての建築事業、カーボンオフセットに貢献する中小水力発電事業、中国及びベトナムを中心とした海外事業など様々な事業を展開しています
ICT施工取組	3次元起工測量・3次元設計データ作成・ICT建機サポート(システム取付・運用)・3次元出来形計測・BIM/CIMモデル作成までを行うノウハウをもとに近年は建設会社の内製化サポート、セミナー、現場見学会などを中心に総合的に建設会社の生産性向上に向けてサポートしている。	2017年よりICT活用工事、また2023年よりBIM/CIM活用工事に対応するため、本社技術本部建設DX推進室として、全国の対象現場の技術支援を行っています。ICT活用工事への支援以外にも、現場の効率化・省力化、品質向上等を目的とした品質管理システムの開発をはじめ、今後急速に加速する3D化に向けた技術開発にも注力しております。

※セミナー講演の題名・内容に変更になる場合がございます。ご了承下さいますよう、お願い申し上げます。

ICT施工Webセミナー講演概要

日付	■【4日目】 令和6年7月11日(木)	
第1回「ICT施工Webセミナー」		
時 間	13:00 ～ 13:30	13:40 ～ 14:20
題 名	㈱新星コンサルタントにおける空間情報理解の基盤	StageⅡ 取組のご紹介
内 容	新星コンサルタントは、エンジニアの育成に力を入れています。 3次元点群データはICT施工に活用される重要データです。 測量の知識を正確に理解したエンジニアを育成するため、管理職が定期的に社内勉強会の講師を勤め、育成を行っています。 ○当社のご紹介および取り組みを紹介 ○目的別の3次元計測手法の選定について ○3次元点群データ作成時の留意点について ○総括とりまとめ	① StageⅡ 事例現場 ② クラウドを利用したサービス
講 師	株式会社新星コンサルタント	コマツカスタマーサポート株式会社
会社概要	当社は非接触機器を活用した3次元点群データの作成に力を入れています。 非接触機器を活用することで、女性エンジニアの活躍が飛躍的に進みました。 関東・東北を中心に事業を展開し、ICT活用を軸とした業務の効率化に繋がっています。	日本における建設機械およびフォークリフトの販売・サービス・レンタルを主な事業としております。
ICT施工取組	現地状況の見える化に力を入れています。 非接触で計測できる無人航空機(UAV・UAVレーザー)・地上型レーザースキャナ・マルチビーム・シングルビームは日々活躍を続けています。現場の見える化は作業員の安全確保に繋がっています。 ひとりでも多くの方にICTを活用して欲しいと思い取り組みを進めています。難しい表現では無く、わかりやすく伝えることを心がけています。	弊社はモノ(建設機械の自動化・高度化)とコト(施工オペレーションの最適化)で施工のデジタルトランスフォーメーションを実現し、安全で生産性の高いスマートでクリーンな未来の現場をお客様と共に創造するため、スマートコンストラクションをあらゆる施工現場に提供しております。
時 間	14:30 ～ 15:10	15:20 ～ 16:10
題 名	ICT・BIM/CIM内製化の取組	ICT施工の導入のすすめ
内 容	弊社のICT・BIM/CIMの内製化をどうやって進めていったか、内製化による効果等を説明いたします。 ○中原建設(株)の紹介 ○当社のICT・BIM/CIMの内製化取組の説明 ○最近実施した、ICT施工の現場の説明	○当社のICT施工の内製で揃えたもの ○現在の社内体制 ○ICTからBIM/CIMへの対応
講 師	中原建設株式会社	金杉建設株式会社
会社概要	当社は、埼玉県川口市に本社があり、主に県内の国県市の土木工事を施工するほか、合材・再生材プラントを有する地場ゼネコンです。より多くの安心を人に伝えていくことが出来る心と技術のリーダー集団を目指しています。そのために常に人間力と技術力の習得に勤しみ、ICT技術もその一環となっています。	埼玉県にて公共工事を主体とした土木建設業の施工管理及び施工を事業としている。
ICT施工取組	平成27年度の堤防盛土工事からICT施工に取り組んでおり、以後いくつかのICT対象工事の施工を行ってきました。 令和2年からはICT技術およびBIM／CIMの内製化に着手し、自社保有のドローンやTLSを活用し建設DXの考えのもと業務の効率化を行っています。 ICT技術およびBIM／CIMの活用方法を模索し、ICT対象工事に限らず、全ての現場で建設DXの実現を目指しています。	ICT活用工事において、3次元起工測量、3次元設計データ作成からICT建設機械による施工、3次元出来形管理・電子納品を内製化して実施している。 新しいデジタル技術、ICT技術も積極的に導入している。

※セミナー講演の題名・内容は変更になる場合がございます。ご了承下さいますよう、お願い申し上げます。